

## 今ブレイク中の「レモンサワー」は、“自分だけのアレンジ”を楽しんで

監修・NPO 法人 FBO 研究室

今、レモンサワーがひそかなブームと言われています。レモンサワーは、そのシュワッと感とレモンの爽やかさから、居酒屋などで定着していますが、ここにきてさらに進化しているよう。

ブームの背景として、まず「インスタ映え」するような豪華なデコレーションに仕上げられたことが大きいとされています。アレンジされたレモンサワーの写真がInstagramを始めとしたSNSに多数アップされて話題を呼んだため、店舗でも写真映えするレモンサワーを次々と開発。そして「レサワ」という略称で、若者の間でも人気が高まっています。

このレモンサワーの誕生には諸説ありますが、1958年に東京・中目黒のもつ焼き店「ばん」で誕生したのが最有力説のよう。次に、1965年頃から安価な焼酎を飲みやすくするために、炭酸で割り、レモンを搾って入れる飲み方が開発されたことで定着したようです。デビューしてから、50年以上も飲まれ続けているレモンサワー。これからのさらなる進化に注目していきましょう。



“インスタ映え”するのも「レサワ」ブレイクの一つの理由



シンプルなレモンサワーもアレンジ次第でオリジナルドリンクに！

ところで、「チューハイ」と「サワー」の違いをご存じでしょうか。「チューハイ」の語源は、焼酎の「酎（チュー）」と、ハイボールの「ハイ」を組み合わせたもの。一方で「サワー」は、英語の“sour”＝酸っぱいが語源とされています。しかし、どちらも明確な規定はなく、酎ハイとサワーは特に区別されることなく、メーカーが好ましい名称をつけているようです。

サワー、チューハイに限らず、お酒は時代と共にどんどん進化していきます。お店で一工夫することで、SNSに取り上げられて若い人達に評価されることも十分に考えられます。

みなさんも普段飲んでいるお酒に、自由な発想で自分だけのアレンジを試してみませんか？ これこそが「もてなしの技」として評価されますよ！

参考文献：『焼酎の基』（2016）/ NPO 法人 FBO

『酒販ニュース 第1960号』（2017）/ 醸造産業新聞社

サントリーウェブサイト <http://www.suntory.co.jp/customer/faq/001811.html>

**【注意】**

- ・記事、データ等の著作権その他一切の権利はNPO 法人 FBO に帰属します。
- ・記事・データ等の正確性については万全を期しておりますが、当該記事・データ等の利用により生じた不利益や問題等について当会は責任を負うものではありません。
- ・記事・データ等は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。